

2012年1月29日

OB/OG 会にご参加いただいた皆様、

聞き応えあるお話しを色々聞かせていただきました。
癒えて元気取り戻した方の語る病のお話は結構楽しく聞けるものですね。
これは、一種の成功体験談だからかもしれません。
借金を抱えてしまった事業経営を語る方の気持ちの持ちようのお話には豪気を感じました。
「やっぱり半世紀を超える人生の中で体得した知恵は伊達じゃないっ！」
そんな思いを強くした昨夕の集まりでした。

若者は読んで聞いて得たものを踏み台にして理想を語り、老いた者は体験を踏み台にして知恵を語る。
自然の成り行きでちゃんと棲分けができて来るものなのですね。
「於いては子に従え。」という通念にも異存有りませんが、何時の世にも老いたる者の出番は必ずある筈です。
しゃしゃり出ることを慎み、意見求められた時におもむろに知恵を語って聞かせるという基本姿勢さえ守れば、必ずおじいちゃん、おばあちゃんの存在感は“Up, Up High” となること請け合えます。

OB/OG 会で、各位からお聞きした体験談も取り込み情報武装を一層堅固にし、今後のあまり長くはない将来の荒波(?) に抗って生きて行くというのも、これまた知恵ではないでしょうか。
「良く生きる」ための知恵の交換場として、この OB/OG 会が機能したらよろしいですね。

タイム・マネジメントの拙さで、皆様にはイライラ感を覚えさせてしまいましたこと、悔いております。
講演をされた西海教授、そして興味ある話題を準備されていた筈の一期生の方々には十分なお時間をお分けすることができませんでしたこと、心よりお詫びいたします。

何時もながらの佐藤一雄さんのご配慮にて、今回は貸し会議室を安価に借用することができました。
以下に「いい加減な会計報告」をさせていただきます。
会費 3,000 円(29 名で 87,000 円)を拝領しましたが、会議室借用料+弁当代で

59,910 円、事務局費用(DVD ディスク&ケース、インク、用紙、郵便料など)をきっちりいただいても 7,000 円、欠席会員(20 名)を今後の Potential Attendee に留め置く一法としての会合報告&DVD ディスクの送付料がめて約 5,000 円と見積もられますので、1 万 5,000 円の余剰金が発生しますが、これは次回のためにリザーブさせていただきます。

この金額、私めが海外へ向けて横領・高跳びするにはちょっと不足ですので、恐らく来年迄そのまま OB/OG 会ファイルに残っていると思います。

遠路お越しいただいた武田道子さん、小川戸周太さんご苦労様でした。都会を離れて住まう良さは多々あっても、こういう集まりとなるとどうしても距離の暴虐に泣かされますね。

会計役を手際良くこなしていただいた佐藤牧子さん、井上昭子さん、どうも有難うございました。

こういう役柄は、一度経験されると麻薬を吸わされたようなもの、次もその次も逃れることができなくなるものです。

前回までの会計役、まとうさんと菅原さんがほっとしておられるかも。

古屋さん、名簿にお名前を「古谷」と誤記載してしまいました非礼をお許し下さい。

まだまだ他にもドジがあったのかも。

日高敏さんのご逝去、誠以て残念です。

坂東武者の美学としての「名こそ惜しけれ。」はつとに有名ですが、やはり日高さんのように惜しまれて旅立ちたいものです。

家族に、“It’s too late!” 言われるのが目に見えておりますが…。

これからの一年、WHC 仲間の集まりがございました場合には、是非どなたかがカメラマン役をお引き受け下さり、楽しい画像を撮り収めて事務局にご提供下さいますように。

それでは来年再び、皆様の「味わい満点のお話」を伺えること、心待ちにさせていただきます。

中島 壮太